

大船渡だより

Happy Valentine's Day♪

3世紀の愛の聖人、聖ヴァレンティノが由来となり、今日、世界各国で愛の誓いの日として祝われ、日本では20世紀の中ごろからチョコレートをプレゼントする習慣が少しづつ広まってきたようです。

ベースでは、2012年から始まり、4回目のバレンタインデーのイベントを2月15日に開催しました。毎年、東京の有名なホテルのパティシエとシェフの方々が、チョコレート作りのために来て下さいます。前日から10種類以上のメニューの買い物、下準備に始まり、当日は、パスタ、8種類のピクルスから始まり、テーブルの上は、沢山のご馳走でいっぱいになりました。作り方の実演もあり、参加した50人以上の方々が、笑顔溢れる楽しい時を過ごされ、感謝のうちに終えることが出来ました。

写真展と椿まつり

大船渡市末崎町の市立博物館では、東日本大震災被災状況写真展「3.11巨大津波襲来・大船渡の1000時間」を開いています。

発生直後から仮設住宅が完成し始めた約40日1000時間後までの写真が並び、防災無線の内容、国内外からの支援、必要とされた物資のリストなども展示され、記録性が高く、発生から丸4年を前にあらためて震災を見詰め直す機会になりそうです。

世界の椿館・暮石では「三陸・大船渡第18回つばきまつり」が3月22日まで開催されています。日曜日を中心に多彩なイベントも用意され、世界13カ国550種類の見ごろを迎えた色とりどりの椿を鑑賞する人たちでにぎわっています。



防波堤 と防潮堤

大船渡湾では、安全確保のための湾口防波堤と海岸防潮堤の災害復旧工事が進められています。重さ3,500トンの土台23個の上に、鉄筋とコンクリートを使い、海面から11.3mの高さの大船渡湾の水質に配慮した構造による湾口防波堤は平成27年度末完成予定です。

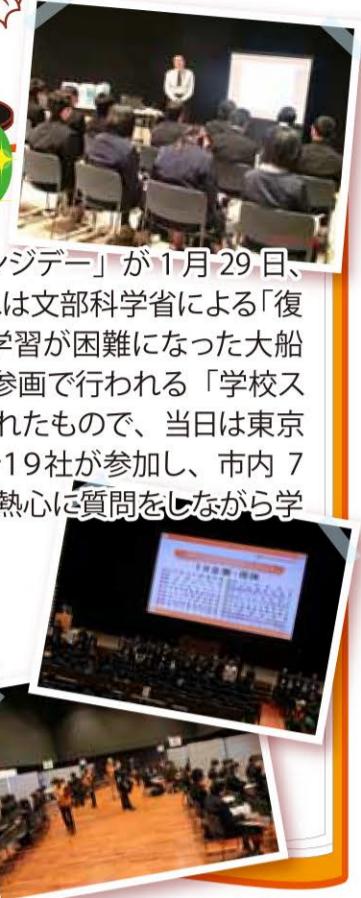
その結果、大船渡湾の設計津波水位を6.5mに変更し、この水位に広域的地盤沈下に対する1mの高さを加えた7.5mが大船渡湾の地域海岸内防潮堤高となりました。

今回の復旧工事は、ほぼ100%国庫負担で行われますが、今後の補修やメンテナンスなどの維持管理費、沿岸部の基幹産業である漁業や環境への影響、景観が変わってしまうことの観光への影響なども懸念されています。

キャリアチャレンジデー —夢と希望を中学生に!—

中学2年生を対象にした「キャリアチャレンジデー」が1月29日、大船渡市のリースホールで行われました。これは文部科学省による「復興教育事業」の一環で、震災のために職場学習が困難になった大船渡市の生徒たちを応援しようと、大手企業の参画で行われる「学校スマイル応援プロジェクト」の一つとして企画されたもので、当日は東京や大阪からの企業、それに地元の企業、合計19社が参加し、市内7校の約240人の生徒たちが各企業のブースを熱心に質問をしながら学び、有意義な日を過ごしました。

カリタス大船渡ベースのスタッフは、各企業の会場作りに始まり、当日のプログラムがスムーズに運ぶ為のタイムキーパー、そして最後の片付けまでを手伝わせていただき、中学2年生の真剣な眼差しを見ながら、有意義な時を過ごさせていただきました。



震災から
3年11ヶ月...



ボランティア登録者数 男性490人、女性826人：合計1316人

1月16日～2月15日 ボランティア数 男性：2名、女性：11名

1月・2月 地域の変化 活動紹介



1月

- 18日:PAGASA会映画上映会補助
- 20日:カリタスシネマ
- 22日:みなし仮設から再建した自宅への引っ越し補助
- 24日:こども支援について話し合い
- 25日:家具の運搬
- 28日:キャリアチャレンジデー準備
- 29日:キャリアチャレンジデー本番
- 30日:全ベース会議@元寺小路教会

2月

- 5日:災害公営住宅集会所への備品支援について話し合い
大船渡アクションネットワーク会議
- 7日:大豆沢仮設 新年会
- 10日:カリタスシネマ
- 11日:3年11か月
- 15日:バレンタインイベント

シルバーカーをプレゼント!!

地域包括センターからの依頼を受け、仮設住宅にお住いの歩行が困難な高齢者の方に、シルバーカーの支援をしました。ご家族の方に受け取って頂き、「大切に使います」と、とても感謝されました。

カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家
電話・FAX:0192-47-4737(9:00~18:00)
急用時:080-2440-5610

- 〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2
- Eメール:ofunatobase@gmail.com
- ブログURL:<http://ameblo.jp/ofunatobase/>